

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	上級実用フランス語A／仏検2・1級取得対策講座A						
担当教員	木谷 吉克						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	3～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	仏検準2級、2級に合格できる総合的な語学力の養成を目的とする。 仏検準2級、2級の過去問題、対策問題を解いていく。
授業計画 Syllabus	<p>第1回：授業の進め方の説明。聞き取り練習。</p> <p>第2回：準2級用練習問題（1）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第3回：動詞の問題、代名詞についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第4回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第5回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第6回：長文読解問題（その3）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第7回：準2級用練習問題（2）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第8回：動詞の問題、代名詞についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第9回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第10回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第11回：長文読解問題（その3）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第12回：準2級用練習問題（3）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第13回：動詞の問題、代名詞についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第14回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第15回：まとめと試験</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。仏検合格者には、5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	すでに仏検3級に合格している者しか受講できない。 必ず問題を解いてくること。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	プリントにて配付する。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	上級実用フランス語B／仏検2・1級取得対策講座B						
担当教員	木谷 吉克						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	3～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	仏検準2級、2級に合格できる総合的な語学力の養成を目的とする。 仏検準2級、2級の過去問題、対策問題を解いていく。
授業計画 Syllabus	<p>第1回：授業の進め方の説明。聞き取り練習。</p> <p>第2回：準2級用練習問題（4）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第3回：動詞の問題、代名詞についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第4回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第5回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第6回：長文読解問題（その3）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第7回：2級用練習問題（1）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第8回：動詞の問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第9回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第10回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第11回：長文読解問題（その3）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第12回：2級用練習問題（2）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第13回：動詞の問題、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第14回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。</p> <p>第15回：まとめと試験</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。仏検合格者には、5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	すでに仏検3級に合格している者しか受講できない。 必ず問題を解いてくること。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	プリントにて配付する。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	中級実用フランス語A／仏検3・2級取得対策講座A						
担当教員	木谷 吉克						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	2～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>仏検3級、準2級を取得できる総合的な語学力の養成を目的とする。仏検3級、準2級に合格できる力を養成するため、過去問題、対策問題を解いていく。仏検3級、2級突破に必要な語彙力をつけるとともに、文法的理解を深め、長文にも動じない読解力を養成し、また、書き取り、聞き取りの力も高める。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回：授業の進め方の説明。教材の配付。聞き取り問題練習。 第2回：3級用練習問題（1）。語彙に関する問題、動詞問題、書き取り、聞き取り問題。 第3回：代名詞に関する問題、前置詞に関する問題、書き取り、聞き取り問題。 第4回：単語の並べ替え問題、応答問題、書き取り、聞き取り問題。 第5回：文の選択問題、長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。 第6回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。 第7回：3級用練習問題（2）。語彙に関する問題、動詞問題、書き取り、聞き取り問題。 第8回：代名詞に関する問題、前置詞に関する問題、書き取り、聞き取り問題。 第9回：単語の並べ替え問題、応答問題、書き取り、聞き取り問題。 第10回：文の選択問題、長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。 第11回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。 第12回：3級用練習問題（3）、語彙に関する問題、動詞問題、書き取り、聞き取り問題。 第13回：代名詞に関する問題、前置詞に関する問題、書き取り、聞き取り問題。 第14回：単語の並べ替え問題、応答問題、書き取り、聞き取り問題。 第15回：まとめと試験。 隔週に単語テストを行う。</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。仏検に合格した者には5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	すでに仏検4級に合格した者でなければこの科目を履修することはできない。必ず予習した上で授業にのぞむこと。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	プリントを配布する。
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	中級実用フランス語B／仏検3・2級取得対策講座B						
担当教員	木谷 吉克						
学期	後期／2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	2～4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>仏検3級、準2級を取得できる総合的な語学力の養成を目的とする。仏検3級、準2級に合格できる力を養成するため、過去問題、対策問題を解いていく。仏検3級、2級突破に必要な語彙力をつけるとともに、文法的理解を深め、長文にも動じない読解力を養成し、また、書き取り、聞き取りの力も高める。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回：授業の進め方の説明。教材の配付。聞き取り問題練習。 第2回：3級用練習問題（4）。語彙に関する問題、動詞問題、書き取り、聞き取り問題。 第3回：代名詞に関する問題、前置詞に関する問題、書き取り、聞き取り問題。 第4回：単語の並べ替え問題、応答問題、書き取り、聞き取り問題。 第5回：文の選択問題、長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。 第6回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。 第7回：準2級用練習問題（1）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。 第8回：動詞の問題、代名詞の問題、書き取り、聞き取り問題。 第9回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。 第10回：長文読解問題（その2）、書き取り、聞き取り問題。 第11回：長文読解問題（その3）、書き取り、聞き取り問題。 第12回：準2級用練習問題（2）。前置詞についての問題、語彙についての問題、書き取り、聞き取り問題。 第13回：動詞の問題、代名詞の問題、書き取り、聞き取り問題。 第14回：長文読解問題（その1）、書き取り、聞き取り問題。 第15回：試験。 隔週に単語テストを行う。</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	
評価方法 Evaluation	試験に平常点を加味する。仏検に合格した者には5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	すでに仏検4級に合格した者でなければこの科目を履修することはできない。必ず予習した上で授業にのぞむこと。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	プリントを配布する。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ⅠA						
担当教員	打田 素之						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語の「しくみ」を学ぶ。 概要：フランス語文法の解説と実践練習
授業計画 Syllabus	第1回 フランス語の発音 第2回 Leçon 1 (1) 名詞の性と数 第3回 Leçon 1 (2) 不定冠詞 第4回 Leçon 1 (3) 部分冠詞 第5回 Leçon 2 (1) 定冠詞 第6回 Leçon 2 (2) 提示の表現 第7回 Leçon 3 (1) 主語認証代名詞 第8回 Leçon 3 (2) 規則動詞 第9回 Leçon 3 (3) 疑問形 第10回 Leçon 4 (1) être と avoir 第11回 Leçon 4 (2) 否定形 第12回 Leçon 4 (3) 疑問文に対する答え 第13回 Leçon 4 (4) 指示形容詞、筆記試験 第14回 Leçon 5 (1) 形容詞の位置 第15回 Leçon 5 (2) 形容詞の女性形
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	文法事項の解説とドリル練習
評価方法 Evaluation	筆記試験85%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回必ず辞書を持ってくること。 5回以上欠席の者は失格。
教科書 Textbook(s)	『ル・フランセ』、新版、斉藤昌三著、白水社、ISBN4-560-06052-5
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ⅠA						
担当教員	打田 素之						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語の「しくみ」を学ぶ。 概要：フランス語文法の解説と実践練習
授業計画 Syllabus	第1回 フランス語の発音 第2回 Leçon 1 (1) 名詞の性と数 第3回 Leçon 1 (2) 不定冠詞 第4回 Leçon 1 (3) 部分冠詞 第5回 Leçon 2 (1) 定冠詞 第6回 Leçon 2 (2) 提示の表現 第7回 Leçon 3 (1) 主語認証代名詞 第8回 Leçon 3 (2) 規則動詞 第9回 Leçon 3 (3) 疑問形 第10回 Leçon 4 (1) être と avoir 第11回 Leçon 4 (2) 否定形 第12回 Leçon 4 (3) 疑問文に対する答え 第13回 Leçon 4 (4) 指示形容詞、筆記試験 第14回 Leçon 5 (1) 形容詞の位置 第15回 Leçon 5 (2) 形容詞の女性形
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	文法事項の解説とドリル練習
評価方法 Evaluation	筆記試験85%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回必ず辞書を持ってくること。 5回以上欠席の者は失格。
教科書 Textbook(s)	『ル・フランセ』、新版、斉藤昌三著、白水社、ISBN4-560-06052-5
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IA						
担当教員	瓜生 濃世						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜5	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語初級文法の習得 平易なフランス語を理解するために必要な文法事項を学び、発音練習も行いながらフランス語に親しむことを目標とします。
授業計画 Syllabus	第1回 オリエンテーション 第2回 国籍を言う 第3回 第1群規則動詞 第4回 名前・職業を言う 第5回 持ち物を尋ねる 第6回 形容詞について 第7回 趣味を語る 第8回 誰か尋ねる 第9回 したいことを尋ねる 第10回 人称代名詞の強勢形、所有形容詞について 第11回 住んでいる所を言う 第12回 何をしているか尋ねる 第13回 復習 第14回 質疑応答と試験 第15回 まとめ
参照URL Referance URL(s)	
授業方法 Class type	講義形式
評価方法 Evaluation	平常点50%、試験50%
履修上の注意 Requirements and policy	再履修者対象のクラスです。 毎回出席することを心がけ、授業中は集中して取り組むこと。
教科書 Textbook(s)	授業中に配布します。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ⅠA						
担当教員	木谷 吉克						
学期	前期／1st semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語文法入門 フランス語を聞き、話し、書く上で最も必要とされる基本的な文法事項を学ぶ。フランス語の「しくみ」を習得することが目標。文法事項の説明のあと、それを明確に理解するために練習問題を解いてゆく。各文法事項の説明と練習問題に十分な時間をかけて進んでゆく。 文法説明以外に、フランス語らしく発音できるよう指導もする。 そのための小テストも毎回行う。
授業計画 Syllabus	第1回：授業の進め方の説明。アルファベットの読み方とフランス語の筆記体の書き方。発音記号の読み方。 第2回：発音記号の読み方（つづき） 第3回：名詞の性と数 第4回：不定冠詞 第5回：部分冠詞 第6回：定冠詞 第7回：提示表現 第8回：規則動詞（その1） 第9回：規則動詞（その2） 第10回：疑問文 第11回：不規則動詞（その1） 第12回：否定文 第13回：疑問文に対する答え 第14回：指示形容詞 第15回：まとめと試験
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。
履修上の注意 Requirements and policy	必ず予習した上で授業にのぞむこと。仏和辞典を持ってくること。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	「新版 ル・フランセ」斎藤昌三著、白水社
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ⅠA						
担当教員	木谷 吉克						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語文法入門 フランス語を聞き、話し、書く上で最も必要とされる基本的な文法事項を学ぶ。フランス語の「しくみ」を習得することが目標。文法事項の説明のあと、それを明確に理解するために練習問題を解いてゆく。各文法事項の説明と練習問題に十分な時間をかけて進んでゆく。 文法説明以外に、フランス語らしく発音できるよう指導もする。 そのための小テストも毎回行う。
授業計画 Syllabus	第1回：授業の進め方の説明。アルファベットの読み方とフランス語の筆記体の書き方。発音記号の読み方。 第2回：発音記号の読み方（つづき） 第3回：名詞の性と数 第4回：不定冠詞 第5回：部分冠詞 第6回：定冠詞 第7回：提示表現 第8回：規則動詞（その1） 第9回：規則動詞（その2） 第10回：疑問文 第11回：不規則動詞（その1） 第12回：否定文 第13回：疑問文に対する答え 第14回：指示形容詞 第15回：まとめと試験
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。
履修上の注意 Requirements and policy	必ず予習した上で授業にのぞむこと。仏和辞典を持ってくること。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	「新版 ル・フランセ」斎藤昌三著、白水社
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IB						
担当教員	打田 素之						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語の「しくみ」を学ぶ。 概要：フランス語文法の解説と実践練習
授業計画 Syllabus	<p>第1回 Leçon 5 (3) 名詞と形容詞の複数形</p> <p>第2回 Leçon 5 (4) 冠詞 des の変化</p> <p>第3回 Leçon 6 (1) aller と venir</p> <p>第4回 Leçon 6 (2) 冠詞の縮約</p> <p>第5回 Leçon 6 (3) 形容詞の女性形2</p> <p>第6回 Leçon 6 (4) 疑問形容詞</p> <p>第7回 Leçon 7 (1) 不規則動詞1 : faire, prendre など</p> <p>第8回 Leçon 7 (2) 命令形</p> <p>第9回 Leçon 7 (3) 所有形容詞</p> <p>第10回 Leçon 8 (1) 不規則動詞2 : partir, vouloir など</p> <p>第11回 Leçon 8 (2) 比較級</p> <p>第12回 Leçon 8 (3) 最上級</p> <p>第13回 Leçon 8 (4) 特殊な比較・最上級、筆記試験</p> <p>第14回 Leçon 9 (1) 不規則動詞3 : voir, dire など</p> <p>第15回 Leçon 9 (2) 複合過去1 : avoir +過去分詞</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	文法事項の解説とドリル練習
評価方法 Evaluation	筆記試験85%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回必ず辞書を持ってくること。 5回以上欠席の者は失格とする。
教科書 Textbook(s)	『ル・フランセ』、新版、斉藤昌三著、白水社、ISBN4-560-06052-5
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ⅡB						
担当教員	打田 素之						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語の「しくみ」を学ぶ。 概要：フランス語文法の解説と実践練習
授業計画 Syllabus	第1回 Leçon 5 (3) 名詞と形容詞の複数形 第2回 Leçon 5 (4) 冠詞 des の変化 第3回 Leçon 6 (1) aller と venir 第4回 Leçon 6 (2) 冠詞の縮約 第5回 Leçon 6 (3) 形容詞の女性形2 第6回 Leçon 6 (4) 疑問形容詞 第7回 Leçon 7 (1) 不規則動詞1 : faire, prendre など 第8回 Leçon 7 (2) 命令形 第9回 Leçon 7 (3) 所有形容詞 第10回 Leçon 8 (1) 不規則動詞2 : partir, vouloir など 第11回 Leçon 8 (2) 比較級 第12回 Leçon 8 (3) 最上級 第13回 Leçon 8 (4) 特殊な比較・最上級、筆記試験 第14回 Leçon 9 (1) 不規則動詞3 : voir, dire など 第15回 Leçon 9 (2) 複合過去1 : avoir +過去分詞
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	文法事項の解説とドリル練習
評価方法 Evaluation	筆記試験85%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回必ず辞書を持ってくること。 5回以上欠席の者は失格とする。
教科書 Textbook(s)	『ル・フランセ』、新版、斉藤昌三著、白水社、ISBN4-560-06052-5
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IB						
担当教員	瓜生 濃世						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	火曜5	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語初級文法の習得 フランス語 I A の内容を引き継ぎ、平易なフランス語を理解するために必要な文法事項を学びます。発音練習も行い、フランス語に親しむことも目標とします。
授業計画 Syllabus	第1回 オリエンテーション 第2回 etre動詞、avoir 第3回 家族を語る 第4回 数字（1～30） 第5回 年齢を言う 第6回 時刻を言う 第7回 紹介する 第8回 代名動詞 第9回 近接未来と近接過去 第10回 日常生活の表現 第11回 量を表す 第12回 天候を言う 第13回 復習 第14回 質疑応答と試験 第15回 まとめ
参照URL Referance URL(s)	
授業方法 Class type	講義形式
評価方法 Evaluation	平常点50%、試験50%
履修上の注意 Requirements and policy	再履修者対象のクラスです。 毎回出席を心がけ、授業中は集中して取り組むこと。
教科書 Textbook(s)	授業中に配布します。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IB						
担当教員	木谷 吉克						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語文法入門 フランス語を聞き、話し、書く上で最も必要とされる基本的な文法事項を学ぶ。フランス語の「しくみ」を習得することが目標。文法事項の説明のあと、それを明確に理解するために練習問題を解いてゆく。各文法事項の説明と練習問題に十分な時間をかけて進んでゆく。教科書の未修部分は、2年次で学習する。 文法説明以外に、フランス語らしく発音できるよう指導もする。そのため的小テストも毎回行う予定である。
授業計画 Syllabus	第1回：前期試験の返却と解答。授業の進め方の説明。変則的な規則動詞の直説法現在。 第2回：形容詞の位置 第3回：形容詞の女性形（その1） 第4回：名詞・形容詞の複数形 第5回：不規則動詞（その1）、冠詞の縮約 第6回：形容詞の女性形（その2） 第7回：疑問形容詞、不規則動詞（その2） 第8回：命令形 第9回：所有形容詞 第10回：不規則動詞（その3）、形容詞・副詞の比較級 第11回：形容詞・副詞の最上級 第12回：不規則動詞（その2）、過去分詞 第13回：直説法複合過去 第14回：総復習 第15回：まとめと試験
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。仏検合格者には5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	必ず予習した上で授業にのぞむこと。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	新版 ル・フランセ 斎藤昌三著（白水社）
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IB						
担当教員	木谷 吉克						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語文法入門 フランス語を聞き、話し、書く上で最も必要とされる基本的な文法事項を学ぶ。フランス語の「しくみ」を習得することが目標。文法事項の説明のあと、それを明確に理解するために練習問題を解いてゆく。各文法事項の説明と練習問題に十分な時間をかけて進んでゆく。教科書の未修部分は、2年次で学習する。 文法説明以外に、フランス語らしく発音できるよう指導もする。そのための小テストも毎回行う予定である。
授業計画 Syllabus	第1回：前期試験の返却と解答。授業の進め方の説明。変則的な規則動詞の直説法現在。 第2回：形容詞の位置 第3回：形容詞の女性形（その1） 第4回：名詞・形容詞の複数形 第5回：不規則動詞（その1）、冠詞の縮約 第6回：形容詞の女性形（その2） 第7回：疑問形容詞、不規則動詞（その2） 第8回：命令形 第9回：所有形容詞 第10回：不規則動詞（その3）、形容詞・副詞の比較級 第11回：形容詞・副詞の最上級 第12回：不規則動詞（その2）、過去分詞 第13回：直説法複合過去 第14回：総復習 第15回：まとめと試験
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。仏検合格者には5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	必ず予習した上で授業にのぞむこと。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	新版 ル・フランセ 斎藤昌三著（白水社）
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IC/French IC						
担当教員	岩本 篤子						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	現実感のある短い会話をのパターンを繰り返し聞いたり、発音したりすることによって実際にありそうな状況での会話を学ぶ。また、つづり字の読みかたを確実に覚える。授業中に小テストをたびたび行う。
授業計画 Syllabus	第一回 1課 知り合いになる・挨拶をする 第二回 1課 続き 第三回 2課 名前のつづり・0から55の数 第四回 2課 続き 第五回 練習問題 第六回 3課 自己紹介・値段を聞く 第七回 4課 国籍を尋ねる 第八回 練習問題 第九回 5課 好き嫌いの程度 第十回 6課 趣味 第十一回 練習問題 第十二回 7課 人を紹介する 第十三回 8課 特徴を言う 第十四回 練習問題 第十五回 復習とまとめのテスト
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習形式の授業。受講者がフランス語の文を発音・和訳し、教師の助けを借りながら練習問題を解く。
評価方法 Evaluation	小テストの平均点(50%)とまとめの試験の点数(50%)との合計が120点以上あれば合格。
履修上の注意 Requirements and policy	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席が3回を超えると単位を認めない。 ・予習・復習は不可欠。 ・授業には必ず仏和辞書を持参（紙の辞書が望ましい）。
教科書 Textbook(s)	パタシュ 1（朝日出版社） 村松 マリ・エマニュエル 著
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IC/French IC						
担当教員	打田 素之						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語によるコミュニケーション能力の養成。 概要：日本に興味を持つフランス人の会話を通して重要表現を学ぶ。
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第1課（1）二人の出会い</p> <p>第2回 第1課（2）Je suis japonaise.</p> <p>第3回 第2課（1）自己紹介する</p> <p>第4回 第2課（2）Je m'appelle Yumi.</p> <p>第5回 第3課（1）好きなものを言う</p> <p>第6回 第3課（2）J'adore le Japon.</p> <p>第7回 第4課（1）これは何ですか</p> <p>第8回 第4課（2）Qu'est-ce que c'est ?</p> <p>第9回 第5課（1）ここはどこ？</p> <p>第10回 第5課（2）Où sommes-nous ?</p> <p>第11回 第6課（1）年齢の話</p> <p>第12回 第6課（2）Tu as quel âge ? 発音試験1</p> <p>第13回 第7課（1）日本料理店に行く。発音試験2</p> <p>第14回 第7課（2）Tu n'as pas faim ? 筆記試験</p> <p>第15回 試験の解答と前期のまとめ</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義と演習
評価方法 Evaluation	筆記試験70%、発音試験15%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回辞書を持ってくること。 出席重視。5回以上欠席の者は失格とする。
教科書 Textbook(s)	『パリのクールジャパン』、藤田裕二著、朝日出版社、ISBN978-4-255-35211-4C1085
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目 (フランス語)						
科目名	フランス語IC/French IC						
担当教員	打田 素之						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語によるコミュニケーション能力の養成。 概要：旅行現場で実際に必要とされる表現を学ぶ。
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第0課 (1) フランス語の発音</p> <p>第2回 第0課 (2) 挨拶の表現</p> <p>第3回 第1課 (1) Un jus de fruit, s'il vous plaît.</p> <p>第4回 第1課 (2) 機内サービス</p> <p>第5回 第2課 (1) Je m'appelle Mika.</p> <p>第6回 第2課 (2) 機内での会話1</p> <p>第7回 第3課 (1) Elle est acrice.</p> <p>第8回 第3課 (2) 機内での会話2</p> <p>第9回 第4課 (1) Vous avez des bagages ?</p> <p>第10回 第4課 (2) パリを移動する</p> <p>第11回 第5課 (1) Quel est votre nom ?</p> <p>第12回 第5課 (2) ホテルにチェックイン。発音試験1</p> <p>第13回 第6課 (1) J'aime beaucoup la peinture. 発音試験2</p> <p>第14回 第6課 (2)好きなことについて話す。筆記試験</p> <p>第15回 試験の解答と前期のまとめ</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義と演習
評価方法 Evaluation	筆記試験70%、発音試験15%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回辞書を持ってくること。 出席重視。5回以上欠席の者は失格とする。
教科書 Textbook(s)	『フランス語でサバイバル!』、改訂版、内村留美子他著、白水社、ISBN978-4-560-06090-2
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IC/French IC						
担当教員	谷口 千賀子						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>簡単な内容のフランス語を話す、聞く能力を養う。フランス語が使えるようになるためには、少しでも多く話し、聞くことが大切である。そのためのさまざまな訓練をとおして、フランス語でコミュニケーションする楽しさを味わってもらいたい。</p> <p>今学期は基本的な表現を用いて、自分や他人について語るができるようになることを目指す。</p> <p>また、言葉だけではなくフランスの文化や生活にも触れたい。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回：授業の説明. Lecon 0：あいさつ表現、0～20の数</p> <p>第2回：Lecon 1：名詞の性・数（1）。買い物やり取り</p> <p>第3回：Lecon 0-1の復習</p> <p>第4回：Lecon 2：規則動詞の活用、否定文。名前・住んでいるところを尋ねる・答える</p> <p>第5回：Lecon 2, 3：さまざまな規則動詞、不規則動詞 être。話せる言語、日々の活動について語る</p> <p>第6回：Lecon 3：名詞の性・数（2）。国籍、職業を語る</p> <p>第7回：Lecon 4：不規則動詞 avoir、不定冠詞。持ち物について語る</p> <p>第8回：Lecon 4, 5：定冠詞。年齢、好みを語る</p> <p>第9回：Lecon 5：好みを語る（続き）、21～60の数</p> <p>第10回：Lecon 6：所有形容詞。第三者について語る</p> <p>第11回：Lecon 2-6の復習</p> <p>第12回：Lecon 7：形容詞（1）。物や人を描写する</p> <p>第13回：Lecon 8：形容詞（2）。服装、持ち物を描写する</p> <p>第14回：質疑応答と筆記試験</p> <p>第15回：質疑応答と口頭試験</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	各課で学習する内容に応じて文法や使用する表現・単語を見たあと、教師と学生、学生同士などで口頭練習を行う。
評価方法 Evaluation	学期末の最終試験（筆記試験、口頭試験合わせて60%）、授業中の小テスト（20%）、授業中の課題・提出物（20%）の成績により、総合的に評価する。
履修上の注意 Requirements and policy	<p>授業には必ず仏和辞書を持参すること。</p> <p>特に予習の必要はないが、毎回必ず復習をして授業に臨むこと。各課が終了するごとに小テストを行う。</p> <p>授業回数の半数以上（8回）欠席した場合には最終試験の受験資格を失うので注意すること。なお、遅刻2回で欠席1回扱いとする。</p>
教科書 Textbook(s)	『Ca va ?』伊勢晃・谷口千賀子 著、早美出版社 ISBN 978-4-86042-052-9
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ID/French ID						
担当教員	岩本 篤子						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	現実感のある短い会話をのパターンを繰り返し聞いたり、発音したりすることによって実際にありそうな状況での会話を学ぶ。また、つづり字の読みかたを確実に覚える。授業中に小テストをたびたび行う。
授業計画 Syllabus	第一回 9課 持ち物・顔の特徴 第二回 10課 物・洋服・色 第三回 練習問題 第四回 11課 年齢を尋ねる 第五回 12課 家族 第六回 練習問題 第七回 13課 おなかがすいた・のどがかわいたなど 第八回 14課 医者に行く 第九回 練習問題 第十回 15課 時刻と時間 第十一回 15課 続き 第十二回 16課 予定について 第十三回 16課 続き 第十四回 練習問題 第十五回 復習とまとめのテスト
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習形式の授業。受講者がフランス語の文を発音・和訳し、教師の助けを借りながら練習問題を解く。
評価方法 Evaluation	小テストの平均点(50%)とまとめの試験の点数(50%)との合計が120点以上あれば合格。
履修上の注意 Requirements and policy	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席が3回を超えると単位を認めない。 ・予習・復習は不可欠。 ・授業には必ず仏和辞書を持参（紙の辞書が望ましい）。
教科書 Textbook(s)	パタシュ 1（朝日出版社） 村松 マリ・エマニュエル 著
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ID/French ID						
担当教員	打田 素之						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語によるコミュニケーション能力の養成。 概要：日本に興味を持つフランス人の会話を通して重要表現を学ぶ。
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第8課（1）布団が好き</p> <p>第2回 第8課（2）Ma soeur dort dans un futon.</p> <p>第3回 第9課（1）店で買い物をする</p> <p>第4回 第9課（2）Je voudrais acheter une théière japonaise.</p> <p>第5回 第10課（1）ジャパン・エキスポ</p> <p>第6回 第10課（2）Tu ne veux pas aller.</p> <p>第7回 第11課（1）天候の話</p> <p>第8回 第11課（2）Il fait chaud.</p> <p>第9回 第12課（1）美術館に行く</p> <p>第10回 第12課（2）C'est magnifique, cet ukiyo-é !</p> <p>第11回 第13課（1）バカンス</p> <p>第12回 第13課（2）Beaucoup de gens sont partis en vacances. 発音試験1</p> <p>第13回 第14課（1）ユミの帰国。発音試験2</p> <p>第14回 第14課（2）Je rentrerai au Japon. 筆記試験</p> <p>第15回 試験の解答と後期のまとめ</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義と演習
評価方法 Evaluation	筆記試験70%、発音試験15%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回辞書を持ってくること。 出席重視。5回以上欠席の者は失格とする。
教科書 Textbook(s)	『パリのクールジャパン』、藤田裕二著、朝日出版社、ISBN978-4-255-35211-4C1085
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ID/French ID						
担当教員	打田 素之						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜1	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	目的：フランス語によるコミュニケーション能力の養成。 概要：旅行の現場で実際に必要とされる表現を学ぶ。
授業計画 Syllabus	<p>第1回 第7課（1）Où est la banque ?</p> <p>第2回 第7課（2）道を尋ねる</p> <p>第3回 第8課（1）On va faire du shopping.</p> <p>第4回 第8課（2）カフェで</p> <p>第5回 第9課（1）Le prochain train part à quelle heure ?</p> <p>第6回 第9課（2）列車で郊外へ行く</p> <p>第7回 第10課（1）Il pleut.</p> <p>第8回 第10課（2）雨が降っています</p> <p>第9回 第11課（1）J'aime mieux le tennis.</p> <p>第10回 第11課（2）比較をする</p> <p>第11回 第12課（1）Ça me plaît beaucoup.</p> <p>第12回 第12課（2）買い物をする</p> <p>第13回 第13課（1）On est monté sur la Tour Eiffel.</p> <p>第14回 第13課（2）帰りの飛行機で</p> <p>第15回 試験の解答と前期のまとめ</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義と演習
評価方法 Evaluation	筆記試験70%、発音試験15%、平常点15%
履修上の注意 Requirements and policy	毎回辞書を持ってくること。 出席重視。5回以上欠席の者は失格とする。
教科書 Textbook(s)	『フランス語でサバイバル!』、改訂版、内村留美子他著、白水社、ISBN978-4-560-06090-2
参考書 Reference(s)	

備考 Remarks	
---------------	--

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ID/French ID						
担当教員	谷口 千賀子						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	1	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>簡単な内容のフランス語を話す、聞く能力を養う。フランス語が使えるようになるためには、少しでも多く話し、聞くことが大切である。そのためのさまざまな訓練をとおして、フランス語でコミュニケーションする楽しさを味わってもらいたい。</p> <p>今学期はさらに表現を増やしつつ、日々の行動や過去の出来事を語るができるようになることを目指す。また、言葉だけではなくフランスの文化や生活にも触れたい。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回 前期の復習</p> <p>第2回 Leçon 9：場所の前置詞、縮約。行き先を語る</p> <p>第3回 Leçon 10：交通手段、理由を語る</p> <p>第4回 Leçon 11：場所の前置詞。さまざまな物の位置関係を語る</p> <p>第5回 Leçon 12：命令文。道順を言う</p> <p>第6回 Leçon 9-12の復習</p> <p>第7回 Leçon 13：部分冠詞。食べるもの・飲むものを言う</p> <p>第8回 Leçon 14：代名動詞、時間。一日の生活を語る</p> <p>第9回 Leçon 14, 15：さまざまな不規則動詞。複合過去形（1）。一日の生活を語る、1000までの数</p> <p>第10回 Leçon 15, 16：複合過去形（2）。過去の出来事を語る</p> <p>第11回 Leçon 16：複合過去形否定文。過去の出来事を語る</p> <p>第12回 Leçon 13-16の復習</p> <p>第13回 Leçon 17：半過去形。過去の状況を語る</p> <p>第14回 Leçon 18：複合過去形と半過去形。物・事柄を評価する、飲食店でのやり取り</p> <p>第15回 まとめと試験</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	各課で学習する内容に応じて、文法や使用する表現・単語を見たあと、教師と学生、学生同士などで口頭練習を行う。
評価方法 Evaluation	学期末の最終試験（60%）、授業中の小テスト（20%）、授業中の課題や提出物（20%）の成績により、総合的に評価する。
履修上の注意 Requirements and policy	<p>授業には必ず仏和辞書を持参すること。</p> <p>特に予習の必要はないが、毎回必ず復習をして授業に臨むこと。各課が終了するごとに小テストを行う。</p> <p>授業回数の半数以上（8回）欠席した場合には最終試験の受験資格を失うので注意すること。なお、遅刻2回で欠席1回扱いとする。</p>
教科書 Textbook(s)	『Ca va ?』伊勢晃・谷口千賀子 著、早美出版社 ISBN 978-4-86042-052-9
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIA						
担当教員	川口 陽子						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	水曜2	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語初級文法の完成 フランス語IBの授業を引継ぎ、基本的な文法を学び、フランス語の「しくみ」を習得することが目標です。 文法事項の説明の後、それを明確に理解するために練習問題を行います。 全員理解を目指して、各文法事項の説明と練習問題に十分な時間をかけて進んでいきます。教科書の未修部分はフランス語IBで学習します。
授業計画 Syllabus	第1回 フランス語IBの復習：複合過去 第2回 人称代名詞 1 第3回 人称代名詞 2 第4回 直接目的補語と過去分詞の一致 第5回 代名動詞の現在 第6回 代名動詞の複合過去 第7回 第13課：半過去 第8回 第13課：大過去 第9回 第13課：複合過去・半過去・大過去のまとめ 第10回 第14課：疑問詞代名詞 第11回 第14課：疑問形容詞 第12回 第15課：関係代名詞 1 第13回 第15課：関係代名詞 2 第14回 まとめと試験 第15回 まとめと復習
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義と演習を並行して行います。 出席者全員の理解を目指して、毎回小テストを行います。
評価方法 Evaluation	平常点50%（特に小テスト）、学期末試験50%
履修上の注意 Requirements and policy	授業中に行う作業のために、教科書とともに仏和辞典も毎回必ず持参して下さい。 忘れ物チェックも行います。
教科書 Textbook(s)	『ヴワラ』伊勢晃・谷口千賀子、早美出版社、2005年 ISBN 4-86042-025-X C3085 1年次に他の教科書を使用していた履修生はその教科書も持参して下さい。
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIA						
担当教員	木谷 吉克						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	水曜1	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語文法の完成 昨年度から継続して、第10課より始める。文法説明以外に、フランス語らしく読めるよう指導もする。またそのための小テストも毎回行なう。
授業計画 Syllabus	第1回：昨年度の試験を返却し、解答する。授業の進め方の説明。関係代名詞（その1） 第2回：関係代名詞（その2） 第3回：疑問代名詞（その1） 第4回：疑問代名詞（その2） 第5回：人称代名詞（その1） 第6回：人称代名詞（その2） 第8回：強勢形人称代名詞 第9回：受動態 第10回：指示代名詞 第11回：強調構文 第12回：代名動詞 第13回：非人称構文 第14回：直說法単純未来、前未来 第15回：まとめと試験
参照URL Referance URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。仏検合格者には5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	必ず予習した上で授業にのぞむこと。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	新版 ル・フランセ 斎藤昌三著（白水社）
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIB						
担当教員	川口 陽子						
学期	後期/2nd semester	曜日・時間	水曜2	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語初級文法の完成 フランス語IIAの授業を引継ぎ、基本的な文法を学び、フランス語の「しくみ」を習得することが目標です。文法事項の説明の後、それを明確に理解するために練習問題を行います。全員理解を目指して、各文法事項の説明と練習問題に十分な時間をかけて進んでいきます。
授業計画 Syllabus	第1回 フランス語IIAの復習 第2回 第16課：中性代名詞 第3回 第16課：代名詞の語順 第4回 第17課：単純未来 第5回 第17課：前未来 第6回 第18課：現在分詞 第7回 第18課：ジェロンディフ 第8回 第18課：受動態 第9回 第19課：「もしも」の世界 第10回 第19課：条件法現在 第11回 第19課：条件法過去 第12回 第20課：接続法現在 第13回 第20課：接続法過去 第14回 まとめと試験 第15回 まとめと復習
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	講義と演習を並行して行います。 出席者全員の理解を目指して、毎回小テストを行います。
評価方法 Evaluation	平常点50%（特に小テスト）、学期末試験50%
履修上の注意 Requirements and policy	授業中に行う作業のために、教科書とともに仏和辞典も毎回必ず持参して下さい。忘れ物チェックも行います。
教科書 Textbook(s)	『ヴワラ』伊勢晃・谷口千賀子、早美出版社、2005年 ISBN 4-86042-025-X C3085
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIB						
担当教員	木谷 吉克						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	水曜1	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語文法の完成 フランス語文法をひとつとおり終えることを目指す。文法説明以外に、フランス語らしく発音できるよう指導もする。そのための小テストも毎回行う。
授業計画 Syllabus	第1回：前期試験を返却して解答する。授業の進め方の説明。中性代名詞le。 第2回：中性代名詞en 第3回：中性代名詞y 第4回：直説法半過去 第5回：直説法大過去 第6回：前置詞に先行される関係代名詞 第7回：条件法現在 第8回：条件法過去 第9回：現在分詞 第10回：ジェロンディフ 第11回：間接話法（その1） 第12回：間接話法（その2） 第13回：接続法現在・過去 第14回：所有代名詞 第15回：まとめと試験
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	定期試験90%、平常点10%。仏検合格者には、5点程度加点する。
履修上の注意 Requirements and policy	必ず予習した上で授業にのぞむこと。仏和辞典を持参のこと。欠席5回で失格とする。
教科書 Textbook(s)	新版 ル・フランセ 斎藤昌三著（白水社）
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIC/French IIC						
担当教員	釣 馨						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	月曜1	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語を聞いたり、読んだり、話したりする力をつける：1年に渡って、コミュニケーション能力の基礎を固めながら応用力をつけることを目指します。初級文法の基本項目も復習しながら授業を進めますので、忘れてしまった学生さんも安心して受講してください。テキストを使用せずに、随時プリントを配布します。前期は読み方や聞き取りを重点的にやりますが、期末には口答試験もやります。仏検などの練習問題や映画の教材も取り入れていくつもりです。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション&アンケート 2. 仏検問題で復習(1) 3. 仏検問題で復習(2) 4. 仏検問題で復習(3) 5. 仏検問題で復習(4)、小テスト 6. フランス語で自分のことを説明する(1) 7. フランス語で自分のことを説明する(2) 8. フランス語で自分のことを説明する(3) 9. 口頭テスト 10. 映画教材「WASABI」 11. 映画教材「WASABI」 12. 映画教材「WASABI」 13. 試験対策プリント 14. 期末テスト 15. テスト返却、見直し
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	出席を含めた平常点(20%)と小テスト(20%)、期末試験(60%)で総合的に評価します。
履修上の注意 Requirements and policy	授業中に調べたりすることもあるので、辞書は必ず持参してください。
教科書 Textbook(s)	随時プリントを配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIC/French IIC						
担当教員	宮川 文子						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	月曜2	配当学年	2	単位数	1.0
授業の目的、概要 Objectives and content	<p>フランス語によるコミュニケーション フランス語による基本的なコミュニケーション能力と、さらに応用力を養うことを目指す。そのために、フランス語IA・IBで初級文法の前半しか学習していないことを考慮して、初級文法の知識に関連させた教科書『新・東京ーパリ初飛行』を用いて、基礎的で具体的な表現を確実に身につけ、「話す」「聞く」ことができるようにする。またテーマの関連語彙を習得して、応用表現ができるように配慮する。</p> <p>到達目標 フランス語らしい発音ができるようになる。フランス語の基本的な表現を聞き、話すことができるようになる。基本表現を応用して、自己表現ができるようになる。</p>						
授業計画 Syllabus	<p>第1週 授業について説明する。日本と比較しながらフランスに親しむ。 第2週 第1課：挨拶する。発音とつづり字の関係を再確認する。 第3週 第2課：名前・国籍・職業を言う。国籍、職業に関する語彙を習得する。 第4週 第3課：年齢を言う。家族のことを語る。親族に関する語彙を習得する。 第5週 第4課：好きなものを言う。飲み物に関する語彙を習得する。 第6週 第5課：持ち物を言う。身の回り品に関する語彙を習得する。 第7週 第6課：友達について話す。人物の特徴を表す形容詞を習得する。 第8週 第7課：尋ねる。疑問代名詞や疑問副詞を習得する。 第9週 第8課：近い未来、近い過去のことを語る。 第10週 第9課：時間、天候を言う。時間、天候に関する表現を習得する。 第11週 第10課：数量を表す。朝食に関する語彙を習得する。 第12週 総復習 第13週 質疑応答と定期試験 第14週 試験の返却と解説 第15週 質疑応答と再テスト</p>						
参照URL Reference URL(s)							
授業方法 Class type	演習						
評価方法 Evaluation	平常点（小テスト、宿題）40%、定期試験60%						
履修上の注意 Requirements and policy	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題は必ずやって授業に臨んで下さい ・3分の1を超えて欠席すると、受験資格を失います 						
教科書 Textbook(s)	『新・東京ーパリ初飛行』藤田裕二他著（駿河台出版社）						
参考書 Reference(s)							
備考 Remarks							

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IID/French IID						
担当教員	釣 馨						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	月曜1	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語を聞いたり、話したりする総合的な力をつける：後期からは本格的に映画のシナリオを導入します。映画のシーンを使ってフランス語を学ぶ利点は、フランス語が話される現場に立ち会えることです。どんなフランス語が、どのような状況で話されているのか考察し、そこで使われている表現を実際に使ってみましょう。授業はテキストを使用せず、随時プリントを配布します。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1. 仏検問題で復習(1) 2. 仏検問題で復習(2) 3. 仏検問題で復習(3) 4. 小テスト、映画「アメリ」(1) 5. 映画「アメリ」(2) 6. 映画「アメリ」(3) 7. 映画「アメリ」(4) 8. 映画「スパニッシュ・アパートメント」(1) 9. 映画「スパニッシュ・アパートメント」(2) 10. 映画「ハウルの動く城、仏語音声」(1) 11. 映画「ハウルの動く城、仏語音声」(2) 12. 映画「ハウルの動く城、仏語音声」(3) 13. テスト対策プリント 14. 期末テスト 15. テスト返却、見直し
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	出席を含めた平常点(シナリオの訳を担当してもらいます、40%)と期末試験(60%)で総合的に評価します。
履修上の注意 Requirements and policy	授業中に調べたりすることもあるので、辞書は必ず持参してください。
教科書 Textbook(s)	随時プリントを配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IID/French IID						
担当教員	宮川 文子						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	月曜2	配当学年	2	単位数	1.0
授業の目的、概要 Objectives and content	<p>フランス語によるコミュニケーション フランス語による基本的なコミュニケーション能力と、さらに応用力を養うことを目指す。そのために、フランス語IA・IBで初級文法の前半しか学習していないことを考慮して、初級文法の知識に関連させた教科書『新・東京ーパリ初飛行』を用いて、基礎的で具体的な表現を確実に身につけ、「話す」「聞く」ことができるようにする。またテーマの関連語彙を習得して、応用表現ができるように配慮する。</p> <p>到達目標 フランス語らしい発音ができるようになる。フランス語の基本的な表現を聞き、話すことができるようになる。 基本表現を応用して、自己表現ができるようになる。</p>						
授業計画 Syllabus	<p>第1週 授業について説明する。前期に学んだ重要項目を復習する。 第2週 第11課：紹介する。補語人称代名詞を習得する。 第3週 第12課：一日を語る。代名動詞を使った表現を習得する。 第4週 第13課：頼む、命令する。 第5週 第14課：未来のことを語る。 第6週 第15課：過去のことを語るI。完了した行為、事実を言う。 第7週 第16課：過去のことを語るII。過去に進行中の行為、状態、習慣を言う。 第8週 第17課：人や物について語る。関係代名詞を使って表現する。 第9週 第18課：比較する。比較級、最上級の表現を習得する。 第10週 第19課：受け身の形を使う。 第11週 第20課：仮定する。条件法を使った表現を習得する。 第12週 総復習 第13週 質疑応答と定期試験 第14週 試験の返却と解説 第15週 質疑応答と再テスト</p>						
参照URL Reference URL(s)							
授業方法 Class type	演習						
評価方法 Evaluation	平常点（小テスト、宿題）40%、定期試験60%						
履修上の注意 Requirements and policy	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題は必ずやって授業に臨んで下さい ・3分の1を超えて欠席すると、受験資格を失います 						
教科書 Textbook(s)	『新・東京ーパリ初飛行』藤田裕二他著（駿河台出版社）						
参考書 Reference(s)							
備考 Remarks							

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIE						
担当教員	単位認定者：打田素之						
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	1～4	単位数	2.0

授業の目的、概要 Objectives and content	外国人にフランス語を教える資格（FLE）をを持ったフランス人教員をフランスより招いて、実践的なフランス語能力の養成を目指す。
授業計画 Syllabus	初級3クラス、中級2クラスの合計5クラスが開講され、授業内容は登録クラスに拠って異なる。
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	平常点（小テストを含む）100%
履修上の注意 Requirements and policy	
教科書 Textbook(s)	開講時に指示
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIF						
担当教員	単位認定者：打田素之						
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	1～4	単位数	2.0

授業の目的、概要 Objectives and content	外国人にフランス語を教える資格（FLE）をを持ったフランス人教員をフランスより招いて、実践的なフランス語能力の養成を目指す。
授業計画 Syllabus	初級3クラス、中級2クラスの合計5クラスが開講され、授業内容は登録クラスに拠って異なる。
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	平常点（小テストを含む）100%
履修上の注意 Requirements and policy	
教科書 Textbook(s)	開講時に指示
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIIB						
担当教員	野口 一浩						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	水曜1	配当学年	3~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	前期で学んだフランス語の表現に更に磨きをかけ、楽しく作文してみよう！集大成として、自分のオリジナルの会話集（作文表現）を作り冊子にする。フランス行っても、十分に通用する表現を習得する。
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス(予習の仕方、小テストなど) L6の予習プリント配布、その場で解いてみる。 2. L6 (me t t r e) のまとめ問題 3. L7の予習プリント 4. L7のまとめの問題 5. L8の予習プリント 6. L8のまとめの問題 7. L6-L8の復習 8. L9の予習プリント 9. L9のまとめの問題 10. L10の予習プリント 11. L10のまとめの問題 12. L9-L10の復習 13. L6-L10総復習 14. 質疑応答及び試験 15. L6-L10の総復習及び試験解説
参照URL Referance URL(s)	
授業方法 Class type	講義
評価方法 Evaluation	平常点40、試験60
履修上の注意 Requirements and policy	最低限、フランス語の複合過去と半過去と習得していることが望ましい。
教科書 Textbook(s)	「基本動詞によるやさしいテーマ」改訂版 青井 明 白水社 ISBN978-4-560-06050-6
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIIC/French IIIC						
担当教員	C. Cherasse						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	木曜3	配当学年	3~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語翻訳に親しむ
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自己紹介・評価方法について 2) 翻訳の規則・実践練習 3) 雑誌・新聞記事1・ポキャブラリー・文法 4) 記事の翻訳1・問題点の分析 5) 文書の創作・翻訳1 6) 雑誌・新聞記事2・ポキャブラリー・文法 7) 記事の翻訳2・問題点の分析 8) 文書の創作・翻訳2 9) 雑誌・新聞記事3・ポキャブラリー・文法 10) 記事の翻訳3・問題点の分析 11) 文書の創作・翻訳3 12) リスニング・ライティング・翻訳1 13) 文書の創作・翻訳4 14) リスニング・ライティング・翻訳2 15) 学期末テスト・要点確認
参照URL Referance URL(s)	
授業方法 Class type	テキストを使い簡単なフレーズを翻訳してみる。 日本語とフランス語の微妙なニュアンスの違いを探る。 翻訳する上での効率的かつ効果的な辞書の使い方を学ぶ。
評価方法 Evaluation	宿題35% 授業への参加度25% 授業の理解度40%
履修上の注意 Requirements and policy	宿題をやってくると授業への出席を重視する。学外見学の予定あり。参加費・交通費を負担する必要あり。
教科書 Textbook(s)	コピーした資料を配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語IIID/French IIID						
担当教員	C. Cherasse						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	木曜3	配当学年	3~4	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語の構成と執筆
授業計画 Syllabus	<ul style="list-style-type: none"> 1) 文書の創作・翻訳 1 2) リスニング・ライティング・翻訳 1 3) 雑誌・新聞記事 1・ボキャブラリー・文法 4) 記事の翻訳 1・問題点の分析 5) 文書の創作・翻訳 2 6) 雑誌・新聞記事 2・ボキャブラリー・文法 7) 記事の翻訳 2・問題点の分析 8) 文書の創作・翻訳 3 9) 雑誌・新聞記事 3・ボキャブラリー・文法 10) 記事の翻訳 3・問題点の分析 11) 文書の創作・翻訳 4 12) リスニング・ライティング・翻訳 2 13) 文書の創作・翻訳 5 14) リスニング・ライティング・翻訳 3 15) 学期末テスト・要点確認
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	<p>会話及び討論の中からフランス語の構成を学ぶ。 考えを順序立てて整頓された文を構成する。 自分で文章を作り編集する。</p>
評価方法 Evaluation	<p>宿題35% 授業への参加度25% 授業の理解度40%</p>
履修上の注意 Requirements and policy	宿題をやってくると授業への出席を重視する。学外見学の予定あり。参加費・交通費を負担する必要あり。
教科書 Textbook(s)	コピーした資料を配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語ⅢE						
担当教員	単位認定者：打田素之						
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	1～4	単位数	2.0

授業の目的、概要 Objectives and content	外国人にフランス語を教える資格（FLE）をを持ったフランス人教員をフランスより招いて、実践的なフランス語能力の養成を目指す。
授業計画 Syllabus	初級3クラス、中級2クラスの合計5クラスが開講され、授業内容は登録クラスに拠って異なる。
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	平常点（小テストを含む）100%
履修上の注意 Requirements and policy	
教科書 Textbook(s)	開講時に指示
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語研修						
担当教員	単位認定者：木谷吉克						
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	2～4	単位数	2.0

授業の目的、概要 Objectives and content	フランス語のコミュニケーション力の養成。
授業計画 Syllabus	フランスのモンペリエで2週間のフランス語研修を行なう。 現地の語学学校で、フランスでの生活のさまざまな場面で使われるフランス語を学習する。現地で生活する利点を生かして、その成果を実際に試すことができる。
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	演習
評価方法 Evaluation	何度か行なわれる小テスト70パーセント、授業への参加度20パーセント、平常点10%。
履修上の注意 Requirements and policy	
教科書 Textbook(s)	プリント配付
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語コミュニケーションA/French Communication A						
担当教員	C. Cherasse						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	木曜4	配当学年	3	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ビデオその他の教材を用いて、フランス語でのコミュニケーション能力を高める
授業計画 Syllabus	<ol style="list-style-type: none"> 1) 自己紹介・評価方法について 2) 基本会話・ボキャブラリー1 3) 基本会話・ボキャブラリー2 4) 基本会話・ボキャブラリー3 5) フランスを知る・ボキャブラリー1 6) 描写 7) フランスを知る・ボキャブラリー2 8) 比較 9) フランスを知る・ボキャブラリー3 10) 自分の意見を述べる 11) フランスを知る・ボキャブラリー4 12) 相手を説得する 13) フランスを知る・ボキャブラリー5 14) 意見を述べる際の表現 15) 学期末テスト・要点確認
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	ビデオや書かれたテキストを使い、グループや個人による訓練をとおして、フランス語で自分の意見を述べたり論争する能力を養う。学生はフランス語の資料を読んだり、口頭発表することを求められる。
評価方法 Evaluation	宿題35% 授業への参加度25% 授業の理解度40%
履修上の注意 Requirements and policy	宿題をやってくことと授業への出席を重視する。学外見学の予定あり。参加費・交通費を負担する必要あり。
教科書 Textbook(s)	コピーした資料を配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	フランス語コミュニケーションB/French Communication B						
担当教員	C. Cherasse						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	木曜4	配当学年	3	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	ビデオその他の教材を用いて、フランス語でのコミュニケーション能力を高める
授業計画 Syllabus	1) フランスを知る1・ボキャブラリー 2) フランスを知る2・ボキャブラリー 3) フランスを知る3・ボキャブラリー 4) フランスを知る4・ボキャブラリー 5) フランスを知る5・ボキャブラリー 6) フランスを知る6・ボキャブラリー 7) フランスを知る7・ボキャブラリー 8) フランスを知る8・ボキャブラリー 9) フランスを知る9・ボキャブラリー 10) フランスを知る10・ボキャブラリー 11) フランスを知る11・ボキャブラリー 12) フランスを知る12・ボキャブラリー 13) フランスを知る13・ボキャブラリー 14) フランスを知る14・ボキャブラリー 15) 学期末テスト・要点確認
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	ビデオや書かれたテキストを使い、グループや個人による訓練をとおして、フランス語で自分の意見を述べたり論争する能力を養う。学生はフランス語の資料を読んだり、口頭発表することを求められる。
評価方法 Evaluation	宿題35% 授業への参加度25% 授業の理解度40%
履修上の注意 Requirements and policy	宿題をやってくことと授業への出席を重視する。学外見学の予定あり。参加費・交通費を負担する必要あり。
教科書 Textbook(s)	コピーした資料を配布
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	やさしいフランス語会話A/French Conversation for Beginner						
担当教員	谷口 千賀子						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>これまでに学習したことを元にして、フランス語を話す・聞く能力のさらなる向上を目指す。フランス語の運用能力を高めるためには少しでも多く話し、聞くことが大切である。そのためにこのクラスではできる限りフランス語を用いて授業を進める予定である。</p> <p>今学期は、1) 自分や他人について語る、2) 日常生活を語る、3) 物や人の位置関係を示す、をテーマにフランス語で話し、聞く能力を身につけることを目標とする。</p> <p>また、言葉だけでなくフランスの文化や生活にも触れたい。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回：授業の説明。1-1 自分・相手・第三者の名前、住む町、0～10</p> <p>第2回：1-2 名前、住む町、年齢、職業、11～40</p> <p>第3回：1-3 名前、住む町、年齢、職業、勤務地、国籍、電話番号、41～999</p> <p>第4回：1-4 好き嫌い、自己紹介、1000～2100</p> <p>第5回：復習とまとめ</p> <p>第6回：2-1 時刻、自分の1日の生活</p> <p>第7回：2-2 自分・相手・第三者の1日の生活</p> <p>第8回：2-3 自分・相手・第三者の1週間の生活</p> <p>第9回：2-4 昨日したこと、先週したこと</p> <p>第10回：復習とまとめ</p> <p>第11回：3-1 身近な物・人の位置関係</p> <p>第12回：3-2 道順、日常の移動</p> <p>第13回：3-3 地域と気候・天気</p> <p>第14回：復習とまとめ</p> <p>第15回：質疑応答と最終試験（口頭・筆記）</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	<p>各課で学習する文法や表現・単語を確認したあと、教師と学生・学生同士などで口頭練習を行いながら知識の定着をはかる。</p> <p>授業中の質疑応答などは、できる限りフランス語を用いて行う。</p>
評価方法 Evaluation	<p>学期末の最終試験（口頭試験・筆記試験合わせて60%）、授業中の小テスト（20%）、授業中の課題・提出物（20%）の成績により、総合的に評価する。</p>
履修上の注意 Requirements and policy	<p>1) 履修条件 フランス文化副専攻の学生およびフランス語学習経験のある学生を対象とする。したがって、フランス語学習経験の無い学生は履修することができない。</p> <p>2) 授業に臨む上での注意事項 授業には必ず仏和辞書を持参すること。 特に予習の必要はないが、毎回必ず復習すること。各課が終了するごとに課題や小テストがある。 授業回数半数以上（8回）欠席した場合には最終試験の受験資格を失うので注意すること。なお、遅刻2回で欠席1回扱いとする。</p>
教科書 Textbook(s)	『フランス語2001－話す・読む・書く－』、石野 好一他 著、白水社 ISBN978-4-560-06038-4
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	

科目区分	外国語科目（フランス語）						
科目名	やさしいフランス語会話B/French Conversation for Beginner						
担当教員	谷口 千賀子						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	2	単位数	1.0

授業の目的、概要 Objectives and content	<p>これまでに学習したことを元にして、フランス語を話す・聞く能力のさらなる向上を目指す。フランス語の運用能力を高めるためには少しでも多く話し、聞くことが大切である。そのためにこのクラスではできる限りフランス語を用いて授業を進める予定である。</p> <p>今学期は、1) 過去のことを語る、2) 人・物を描写する、3) 頼む・誘う・伝える、をテーマにフランス語で話し、聞く能力を身につけることを目標とする。</p> <p>また、言葉だけでなくフランスの文化や生活にも触れたい。</p>
授業計画 Syllabus	<p>第1回：前期の復習。4-1 これまでに住んだところ、以前といま</p> <p>第2回：4-1 これまでに住んだところ、以前といま、4-2 過去にしたこと</p> <p>第3回：4-2 過去にしたこと</p> <p>第4回：4-3 過去の出来事とその背景</p> <p>第5回：復習とまとめ</p> <p>第6回：5-1 人・物を描写する</p> <p>第7回：5-1 人・物を描写する、5-2 好き嫌い、理由</p> <p>第8回：5-2 好き嫌い、理由、5-3 欲しいもの</p> <p>第9回：5-3 欲しいもの</p> <p>第10回：復習とまとめ</p> <p>第11回：6-1 頼む、許可を求める</p> <p>第12回：6-1 頼む、許可を求める、6-2 誘う</p> <p>第13回：6-2 誘う、6-3 人の発言を伝える、手紙を書く</p> <p>第14回：6-3 人の発言を伝える、手紙を書く</p> <p>第15回：質疑応答と最終試験（口頭・筆記）</p>
参照URL Reference URL(s)	
授業方法 Class type	<p>各課で学習する文法や表現・単語を確認したあと、教師と学生・学生同士などで口頭練習を行いながら知識の定着をはかる。</p> <p>授業中の質疑応答などは、できる限りフランス語を用いて行う。</p>
評価方法 Evaluation	<p>学期末の最終試験（口頭試験・筆記試験合わせて60%）、授業中の小テスト（20%）、授業中の課題・提出物（20%）の成績により、総合的に評価する。</p>
履修上の注意 Requirements and policy	<p>1) 履修条件 フランス文化副専攻の学生およびフランス語学習経験のある学生を対象とする。したがって、フランス語学習経験の無い学生は履修することができない。</p> <p>2) 授業に臨む上での注意事項 授業には必ず仏和辞書を持参すること。 特に予習の必要はないが、毎回必ず復習すること。各課が終了するごとに課題や小テストがある。 授業回数半数以上（8回）欠席した場合には最終試験の受験資格を失うので注意すること。なお、遅刻2回で欠席1回扱いとする。</p>
教科書 Textbook(s)	『フランス語2001－話す・読む・書く－』、石野 好一他 著、白水社 ISBN978-4-560-06038-4
参考書 Reference(s)	
備考 Remarks	